

東海道新幹線 駅トイレの設備改良について

当社は、増加している外国人旅行者や高齢のお客様、お身体の不自由なお客様など、駅をご利用になるお客様に、より快適に東海道新幹線をご利用いただくため、東海道新幹線全17駅の和式トイレの洋式化、温水洗浄機能付便座の設置を実施します。また、多機能トイレ等について、更なるバリアフリー化を進めます。

1. 対象

東海道新幹線全17駅 新幹線改札内トイレ

※ 一部駅は改札外トイレも対象です

※ 在来線駅（新幹線併設駅含む）のトイレ設備改良については整備計画を検討中です

2. 和式トイレの洋式化及び温水洗浄機能付便座等の整備

新幹線改札内の全てのトイレを温水洗浄機能付便座等を備えた洋式トイレにします。

今回の整備内容	整備済み	今回対象	整備後	今回対象となる駅
和式トイレの洋式化	11 駅	6 駅	17 駅	小田原、静岡、掛川、浜松、豊橋、岐阜羽島
温水洗浄機能付便座 ハンドドライヤー 便座クリーナー	0 駅	17 駅	17 駅	(全駅)

3. バリアフリー化の推進

新幹線改札内の全てのトイレについて、以下の通りバリアフリー化を進めます。

今回の整備内容	整備済み	今回対象	整備後	今回対象となる駅	
多機能トイレ	温水オストメイト用 洗浄設備	10 駅	7 駅	17 駅	新横浜、小田原、熱海、新富士、静岡、掛川、豊橋
	荷物用フック	6 駅	11 駅	17 駅	東京、品川、新横浜、小田原、熱海、新富士、静岡、掛川、浜松、豊橋、三河安城
一般トイレ	ベビーチェア	7 駅	10 駅	17 駅	新横浜、小田原、熱海、新富士、静岡、掛川、浜松、豊橋、三河安城、岐阜羽島
	床面の段差解消	15 駅	2 駅	17 駅	熱海、豊橋

※ 今回の整備内容は、2018年3月に改正された「公共交通機関の旅客施設に関する移動等円滑化整備ガイドライン」の「標準的な整備内容」に沿っています

4. 整備スケジュール

- ・2018年9月頃より順次、工事に着手
- ・2020年6月頃までに、各駅で使用開始

※画像はTOTO株式会社様、株式会社アルボース様ご提供
 ※画像はすべてイメージです

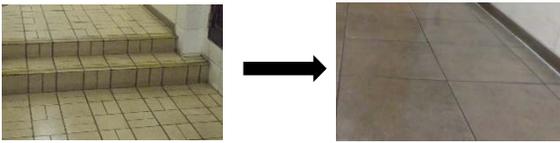
■和式トイレの洋式化及び温水洗浄機能付便座等の整備

○新幹線改札内の全てのトイレで温水洗浄機能付便座等を備えた洋式トイレにします

整備内容	概要等	対応状況
和式トイレの洋式化		11駅→ <u>全17駅</u>
温水洗浄式便座 ハンドドライヤー 便座クリーナー		0駅→ <u>全17駅</u>

■バリアフリー化の推進

○新幹線改札内の全てのトイレについて、以下の通りバリアフリー化を進めます

整備内容	概要等	対応状況
多機能 トイレ	温水オストメイト用 洗浄設備 	10駅→ <u>全17駅</u>
	荷物用フック 	6駅→ <u>全17駅</u>
一般 トイレ	ベビーチェア 	7駅→ <u>全17駅</u>
	床面の段差解消 	15駅→ <u>全17駅</u>

※今回の整備内容は、2018年3月に改正された「公共交通機関の旅客施設に関する移動等円滑化整備ガイドライン」の「標準的な整備内容」に沿っています